

もがみがわ 情報局



BCPとは？

BCPとは英語の「Business continuity plan」の略語で、日本語では「**事業継続計画**」と呼称されています。このBCPの目的は自然災害やテロ、システム障害など危機的な状況に遭遇した時に損害を最小限に抑え、重要な業務を継続し早期復旧を図ることを目的として策定するものです。

本区においても地震や豪雨により施設が被害を受け機能が停止した場合には、受益者はもとより近傍の地域住民に与える影響が大きいいため、万が一、被害を受けた場合においても、影響を最小限に留めるとともに、改良区としての役割を継続できるよう業務継続計画を策定し、山形県で大地震が発生したことを想定して実地演習を行いました。



実地演習後に意見交換会を行いBCP案や実地演習方法の改善点、実地演習の感想等を共有しました。

災害時には、防災行政無線（登録制メール、町LINE、テレホンサービス）、ホームページ、広報車、サイレン、警鐘、テレビ、ラジオ、緊急速報メール（エリアメール）、町の職員の巡回広報などで避難指示等の情報が住民のみなさんに伝達されると思います。危険を感じたら速やかに避難しましょう。

また、市町村のホームページなどで災害ハザードマップや災害時の避難場所等が確認できると思います。皆さんも災害が発生した場合に備え、今一度確認してみてください。